

市民意見募集(パブリックコメント)結果

「送水管の複線化・新浄水場建設（案）について」に対するご意見を募集した結果、124件のご意見をいただきましたので、次のとおり公表します。

■募集案件の概要

募集案件	送水管の複線化・新浄水場建設（案）について（和歌山市新水道事業ビジョン）
受付期間	令和4年10月6日～令和4年11月4日
ご意見の件数	124名・124件

■ご意見の概要と市の考え方

項目	No	ご意見の概要	市の考え方
水道施設整備案に関する意見（案1）	1	複線化案【案1】に賛成（計20件）	<p>案1に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		<p>水道橋の適切な点検と保全、水道橋の複線化は必要。</p> <p>紀の川の北側に新規の浄水場の設置はシンプルで良いが、今後和歌山市の人口が大きく増えることは望みにくく、コストがかかる。</p> <p>現有設備の有効利用を考えていただければと思います。</p>	
		<p>1. 非常事態に平常時と同様に供給を行うのは無理がある。</p> <p>2. 浄水場新設について反対 災害時に全ての設備が機能不全になることは考えにくく、新設備だけは被害を受けない保証がない。スペア設備が必要なものだけ複数化する。</p> <p>3. 地中管による複線化はやむを得ない、ただし上水設備が稼働し続けられることが大前提。</p>	
		<p>加納の能力を156,000m3にできるなら案1を支持する。</p> <p>①値上げ割合を抑えるため ②新浄水場の能力が南部をカバーできる能力ではないため ③複線化と浄水場の2つのリスク低減であり、値上がりするなら1つのリスク低減でよいと考える</p>	
		<p>複線化1案に賛成。安定供給を優先するなら2案だが、負担が大きすぎる。</p> <p>複線化の送水管が地震に耐えられるのか疑問。</p>	

水道施設整備案に関する意見（案1）	1	<p>将来的に新設も考えるべきだが、人口減少、財政面、市民の負担から複線化だけでよいのではないか。</p>	<p>案1に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		<p>現浄水場の能力に不足がないのであれば、複線化のみを行い新浄水場建設は不要と考える。</p>	
		<p>南部の浄水場をしっかりと管理することを前提に複線化を行うのは賛成</p>	
		<p>現在の浄水施設で需要を賄えているのであれば、案1の通り、現施設の維持・修繕を行ない送水管の複線化を実施すべき。</p>	
		<p>新浄水場建設は費用と期間がかかりすぎ、水道料金もかなり上がるため、将来の少子化を踏まえると無駄な投資と思います。</p> <p>必要最低限の耐震性送水管の増設でよろしいかと思えます。</p>	
		<p>案1に賛成。今回の問題の本質は保守点検作業に対してどのように対処するかという点であり、送水管の複線化を行えば解決する。</p> <p>案2はいずれかの浄水場のみが長期に渡って停止する事象が発生する可能性は極めて低い。事象が発生する場合には、現状の候補地では全ての浄水場が長期停止する可能性が高いからである。</p>	
		<p>市北部に新しい施設を作る案には反対です。少子高齢化による先細りが予見されているのに、水道代が値上がりしたら、その傾向が加速するのではないのでしょうか。新設するなら、地下水路を作ることと老朽化した加納浄水場を建て替える方に賛成です。</p>	
		<p>現在の世界情勢の不安定性並びに長引く日本経済の低迷、そして居住する和歌山市の人口減少などの諸条件を勘案すれば、提示されている案2：送水管の複線化+北部新浄水場は余りにも現実を無視した事業と考えざるを得ない。現状では案1：送水管の複線化のみを選択せざるを得ないであろう。</p>	
<p>北部浄水場は過剰投資、維持管理も困難である。北部浄水場は遅延、建設費用の増加が考えられる。北部建設後、加納の能力を落とすと市内全体に送水できないのではないか。</p> <p>従来計画なので早期実現が可能、出島浄水場停止後も市内全体に供給可能、完成後の維持費が案2より安価、水道料金の影響が案2より低いことから案1でおこなってもらいたい。</p>			

水道施設整備 案に関する意見 (案2)	2	複線化・新浄水場建設案【案2】に賛成 (計57件)	<p>案2に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。 その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。 今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		六十谷水管橋複線化ですが、新浄水場を建設しないのなら必要だと思います。 浄水場を新設するなら複線化は必要無いと思います。但し紀ノ川以南に浄水場が1ヶ所しか無いなら話しは別です。	
		送水管の複線化のみだと加納が停止した場合、市内全域が断水するため、複線化と新浄水場を建設すべき	
		水道料金値上げ、浄水場、複線化に賛成します。是非、耐震化と先進化と冗長化を推進してください。 そのための値上げは、50%でもOKです。	
		紀の川北部地域住民の安心・安定の為に新浄水場建設が必要であると切に願う。	
		① 既存の送水管近くで新規の送水管×2本を地下に。 ② 北部に浄水場を新設する。 ③ ①を早期に着手し、②は時期、地価等後です。 ④ 仕上げは最小にする。 ⑤ 北部の人口増加中に付き、増強は肝要。	
		六十谷側に新設する浄水場は複数系統確保の為、あった方がよいと思われるので、用地等を考慮して、早い目に設置した方がよい	
		案2に賛成します 事業費の為に水道料金が上がっても安心・安全な水を供給してもらえたらいいのですが、事業費確保の為の最終手段としてほしいです。	
		水道施設の新設は大賛成です。しかし、値上げに関しては断固反対です。 減免措置の改善をお願いします。	
		是非とも新浄水場を建設していただきたい。しかしながら、建設に伴い水道代が上がるのは困ります。少しなら協力しますが、市の財政でなんとかお願いします。	
想定外の事態に備え「案2：送水管の複数化＋北部新浄水場」については賛成です。 世界情勢を背景に物価上昇が続く中、私たちの生活に必要な水道料金のアップを極力抑えて頂けたらと考えています。			

水道施設整備 案に関する意見 (案2)	2	<p>南海トラフ地震の発生が昨今迫っている中での案2に沿った施設整備は妥当かと思ひます。水道料金が上がるのは頂けないのですが、一気にではなく少しずつ上げていけるような方策をとるべきだし、還元できる場合には還元すべきだと思ひます。</p> <p>最低でも送水管の複線化は、必要だと感じます。両方とも難しい場合は、小さい浄水場南北各2つ設ける形にしたほうがよいかと思ひます。</p>	<p>案2に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと思ひます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると思ひます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		<p>北部新浄水場建設案については大賛成ではあるが、水道料金の値上げについては断固反対</p>	
		<p>北部エリアの浄水場新設には賛成です。ただ水道料金の値上げには反対です。</p>	
		<p>水管橋の一部の修繕ではまた、同じことが起きるのでは、北部にも浄水場が必要です</p>	
		<p>北部新浄水場(案)については賛成です。水道料金の値上げは致し方ないと思ひます。値上げは過度な負担にならないようお願いします。</p>	
		<p>六十谷水管橋複線化、新浄水場建設には大賛成です。</p> <p>水管橋が1つだけでは心細いです。</p>	
		<p>南海トラフ地震で橋が崩壊するかもしれないので、紀の川より北にも浄水場を作って欲しい。</p>	
		<p>浄水場は費用と時間がかかるため、先に複線化が必要と考える。また、浄水施設の老朽化していることは間違いなく、複線化の後で浄水場を北側に作るべきではないか。</p>	
		<p>不測の事態に備え、浄水場を増やし水管橋を経由しなくても供給できるルートが必要。</p>	
		<p>新浄水場、複線化は必要、相互フォローできる形態を設けてほしい</p>	
		<p>命を繋ぐために必要不可欠な資源である水の供給を確実にを行うためにも、特に案2のようなハード面の大幅な設備拡充に賛成です。</p>	
<p>案2に賛成</p> <p>拠点の複数化によるリスクの低減化、南北2か所の相互融通機能により非常時の対応に備えることができる。</p>			

水道施設整備 案に関する意見 (案2)	2	<p>新浄水場建設は良いと思うが、加納浄水場、真砂浄水場と紀の川以南にしか残していないのが問題と思う。</p> <p>東日本大震災の際にライフラインの重要性は目のあたりにしていたはずですが、対策が遅すぎる。</p>	<p>案2に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		<p>将来を見据えるので有れば新浄水場建設案を採用して頂きたい。</p> <p>理由としては、加納浄水場に支障が出た場合は北部・南部ともに水道の供給が停止してしまう可能性があると思われる為。</p>	
		<p>和歌山市の水道について言えば同じ高額の費用を使うのなら水源である浄水場の紀の川の南と北に作るべきだと思います。</p>	
		<p>市内、南側だけの浄水場のみというのは何か重大な事故があれば北側の今回の様なことになり、又、今ある浄水場そのものが古くなって来ている中、浄水場の機能が停止するようなことになれば、市内全体が生活できなくなる。いくらお金がかかろうが、まず命の水のこと、税金はこんなことに使うべきです。</p>	
		<p>新浄水場を造るにしても直川や紀伊あたりに新設するのでは無く将来を見据えて(50~100年後)もっと上流紀の川市以北から取水すべしと言いたい。</p>	
水道施設整備 案に関する意見 (両方反対)	3	<p>複線化・新浄水場建設案に反対(計5件)</p>	<p>両方反対に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
		<p>新浄水場、複線化ともに反対。</p> <p>複線化については地震により北部地区が3m西にずれるため意味がない。</p> <p>大雨や洪水で紀の川が大氾濫したとしても、送水管2本の距離が比較的近いなら費用対効果が薄く、定期的に適切な点検・確認を行い、今ある施設を長持ちさせることが適切と考える。第1案、第2案ともに容認できない。</p>	
		<p>今まで通りが良いと思う。複線化も必要ないし、新浄水場も建設する必要性を感じない。新設は予算もそうだが、建設場所、騒音、交通の妨げで現実的でない。</p>	

<p>水道施設整備案に関する意見 (両方反対)</p>	<p>3</p> <p>パブリックコメントを拝読して、2つの案とも反対します。2021年10月に起きた水管橋崩落【人災】事故の振り返りが不十分であること。 水管橋崩落事故が起きた以降のチェック体制やそこに投入予定費用が読み取れない。 どうすれば人災の再発を防止できるのか、現状の保守運用に関して不備を正し、しっかりした施策を示して欲しい</p> <p>今後、点検ハンマによる打音確認等々で点検を強化すれば、今すぐにもバイパス工事は、必要ないと思います。それよりも地震対策や老朽化対策などすべきことが有るように思います。</p>	<p>両方反対に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。 その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。 今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p>
<p>水道施設整備案に関する意見 (工業用水道設備の活用)</p>	<p>4</p> <p>案…工業用水設備の改造で対応する（複線化, 新浄水場 不要） 六十谷第1浄水場及び六十谷第2浄水場に「ろ過設備」と「塩素消毒設備」を追加し各配水池に送水する。 そうすれば、複線化不要であり、新浄水場の建設も不要である。</p> <p>災害時に工水設備の転用をして生活用水として利用できないか。複線化に比べ安価であれば工水を利用できないか。</p> <p>工業用水道の将来水需要予測を推計し、六十谷1、2で対応できないか（活性炭注入設備、活性炭接触地、ろ過池、塩素混和地等の必要面積を算出し配置計画）</p> <p>六十谷第2浄水場で工事しているのは浄水場ではないのですか？生活用の浄水場に利用できれば事業費削減できると考えます。</p> <p>六十谷給水場を活用して浄水場に一部転用可能か検討されたい。</p> <p>六十谷浄水場の機能を高め加納浄水場に、水を供給できるような設備にしておくべきだと考えます。</p>	<p>工業用水道設備の活用に関する意見について</p> <p>六十谷浄水場については、今後、施設全体の活用について、工事完成までの期間やコストなど、様々な視点から検討していく予定です。</p>
<p>水道施設整備案に関する意見 (休止浄水場の活用)</p>	<p>5</p> <p>過去に稼働していた3ヶ所の浄水場のうち、廃止された福島浄水場以外の島橋浄水場と真砂浄水場は、休止中ということなので、緊急時などに緊急再稼働という措置をとることは可能なのでしょうか？ また、真砂浄水場は和歌山港周辺、島橋浄水場は和歌山市北西部に届けられそうな位置にありますが、活用できないのでしょうか？</p>	<p>休止浄水場の活用に関する意見について</p> <p>真砂浄水場については、現在配水場として運用しており、浄水場としての活用はできない状態となっております。 島橋浄水場についても、現在は工業用水の中継ポンプ場として運用しており、浄水場としての活用はできない状態となっております。</p>

水道施設整備案に関する意見 (出島浄水場の活用)	6	<p>出島浄水場を廃止すると書かれていますが、しばらくこのまま稼働、あるいは緊急時に稼働できるように休止状態しておくという事はできないのでしょうか？緊急時に利用できるなら活用するバックアップ的立ち位置（老朽化しているので加納浄水場に何かあった時は出島浄水場もダメな可能性があります、それでも状況を把握した上で使えるなら利用する）に出来ないのか教えてください。</p> <p>南部地域についても、出島浄水場は将来廃止するのではなく、更新して欲しい。北部と南部でそれぞれ給水できれば、あるいは紀の川を渡る給水管は不要になるかも知れません。</p>	<p>出島浄水場の活用に関する意見について</p> <p>出島浄水場については、昭和 37 年から稼働しており、施設の老朽化が激しく、耐震性も乏しい状況にあり、送水停止リスクが高くなっている状況にあります。用地不足により浄水場を稼働しながらの施設整備ができないことから、将来的に水需要を鑑みて廃止する計画となっています。</p>
	7	<p>隣の市との水道管の接続（緊急用） 近隣市の了解が取れるか？了解が得られたとして工事を実施の上、通常閉鎖して運用を行う。通常時は和歌山市と近隣市の水道は独立して運用しているが、互いの市が非常時には接続し水を融通し合える。 今後、紀の川の南側の人口は減少し、北側の人口は増加する可能性がある。 紀の川の北側近隣市の人口が増加し和歌山市全体の人口が減少し、近隣市の水道使用量がその浄水場の容量を超えた時でも、和歌山市から近隣市へ水の融通も可能となる。</p> <p>隣接市町村又は大阪府との連携による緊急時の配水設備を中継出来るようなネットワークの構築等、様々な工夫をすることで事業費は低減することができると考えます。</p> <p>北部新浄水場を建設する期間中の災害等により、断水した場合については、岩出市と提携し送水してもらおう等の対策も必要となるのでは。</p> <p>災害が起きると隣の自治体との協力体制について取り組んでおく必要があるように思います。岩出市や海南市などとの協力体制も作っておいてはどうでしょうか。送水管を繋げることも含めてです。</p> <p>海南市とお互いに水を供給できるような関係の構築が必要だと考えます。</p>	<p>相互融通に関する意見について</p> <p>岩出市とは災害時及び非常時において、相互に連携を図り、安定した供給を確保することを目的に協定を結んでおり、互いに連絡配水管で接続されています。六十谷水管橋崩落の断水時にも一部の地域は岩出市からの給水を受けることができました。その他の隣接市との連絡配水管についても、今後検討してまいります。</p>
水道施設整備案に関する意見 (複数水源の確保)	8	<p>非常時に備えた生活用水の確保のため、市内各地に沢山の防災井戸を掘ってはどうか。</p> <p>和歌山市は紀ノ川の豊富な水により地下水が豊富にあると思います。特に左岸側が豊富と聞きますが、本件計画地の右岸側でも岩出市が右岸側でくみ上げていることから可能であると思います。</p> <p>新浄水場も紀の川を利用すると思うので、他に何か代替となる水源などはないのでしょうか？</p>	<p>複数水源の確保に関する意見について</p> <p>北部新浄水場の水源、浄水処理方法等については、事業着手までに水源調査、現状水質調査、将来の水質予測等を行い、施設の建設及び維持管理が合理的・経済的となるよう検討してまいります。</p>

水道施設整備 案に関する意見 (施設整備案)	9	案1、2以外の案はないのですか、市民にも問うてください。	施設整備案に関する意見について 貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。 現在お示ししている施設整備案では、新浄水場の建設は令和20年度まで掛かる見込みとなっており、それまでの間、安定供給が確保できない状態となります。 送水管の複線化は最短で令和9年度完成の見込みとなっており、企業局としては早期のリダンダンシー確保を優先し、まずは送水管の複線化を行い、紀の川北部地域の安定供給に向けて取り組んでまいります。
		2案だけではなく別の案も検討する必要がある。例えば、どちらの案にも送水管の複線化が入っているが、北部新浄水場設置だけの案も検討すべきではないのか。他にも経費面や安全面でよい案があるはず。	
		北部地域への浄水場建設の優先的取り組みという案3がなぜ出てこないのか。全体の立論構成が、複線化を必須不可欠の前提となしているが、その必然性の説明がない。安定給水＝複線化であるはずがない。 先頃の水道管崩落時の反省や教訓として、紀ノ川北部地域に浄水場がなく、遠距離を送水することに無理(あるいは高いリスク)があったことを認識し、北部地域の供給確保を優先して対策すべきではないか。今何が全体として優先課題であるのかの説明がないため、案1・案2の人気投票的ヒアリングとなっている感がある。	
		案1、2のほかに河北地域に新浄水場を作るとを優先させる案も検討されてもいいかと思います。ようやく送水管が新しくなったのですから、現在ではその破断のリスクは下がっているはず。浄水場の複数化を優先させてもよいのではないのでしょうか？	
		送水管の複線化に反対です 地中配管で川の下を通すというのはまるっきり考えられません。25億円などむだなお金だと思います。一番先に北部浄水場が出来れば送水管の複線化など必要ないと思います。25億は北部浄水場に使ったらよいのではないのでしょうか。	
		水管橋の複線化には反対です。今までは1本の水管橋でやってきて、壊れたからと今度は2本にはムダです。きちんと保全のチェックをすれば今回のことにはならなかった。むしろ北に浄水場を作ることです。	
		最優先は「北部地域への新浄水場設置」と考えます。 北部と南部に浄水場が配置されれば、水管橋のトラブルが発生しても市内全域への給水が可能。北部、南部のいずれかの浄水場トラブル時は、現状の水管橋を活用し、全域への給水を行う。 上記により、紀の川に掛かる水管橋の複線化は財政に余裕が出来た時点で実施すれば良いのではと考えます。	
新浄水場を現市長の任期中の4年間に建設すれば複線化はいらない。 新浄水場完成後に現水管橋などを撤去。			

<p>水道施設整備案に関する意見 (施設規模、用地)</p>	<p>① 新浄水場建設は今の時点で急ぐ必要はあるのでしょうか？</p> <p>② 北部浄水場の用地がどこに確保できるかが記載されていません。</p> <p>③ 新浄水場を建設した場合、運営管理費などのコストが増すおそれはないか。</p> <p>④ 新浄水場を建設したとしても加納浄水場が災害等で運転停止した場合は市南部への供給は十分ではありません。リスク分散という点では中規模で複数を経営させるにもメリットがあると思います。出島浄水場を更新したらどれくらいかかるのでしょうか。</p>	
<p>10</p>	<p>北部浄水場を造る候補地もない中、検討するよりも、企業局所有地の旧真砂浄水場3万2千㎡を新浄水場として、北部へは加納浄水場から複線化の送水管を使う。紀の川を北と南に分けて考えなくても送水管複線化で、市内を俯瞰的に見ればよい。</p> <p>加納および北部とも新事業に高度浄水処理施設建設をうたっているが、おいしい水の和歌山市に必要であるか。送水管複線化は、今の水道事業ビジョンで課題となり、先延ばしゆえ、早急に着手すること。</p> <p>R20年の人口から、水需要は、15万㎡に減ると予測しながら、加納浄水場で12万→15万㎡を増やしたり北部浄水場で新たに5万㎡を作ったりとは矛盾していないか。</p> <p>北部新浄水場ができた場合、どちらか一方の浄水場だけで市内全域の給水量を賄えない。本気でリスクを考えるなら加納浄水場の揚水ポンプと送水ポンプの能力は市内全域をカバーできるものにするはずで、能力の縮小化はしない方がいいと思うが、なぜそうではないのか？</p> <p>また、能力の違いがどのくらい水道料金の違いとなってくるのか、試算を教えてください。</p> <p>加納浄水場と同様に、将来、高度浄水処理施設の建設に備え50,000㎡の広さの土地が必要とのことだが、両岸2か所に高度浄水処理施設をつくった場合、経費はいくらになるのか？</p> <p>高度処理施設が必要との判断だが、いつごろまでにつくる予定なのか？</p> <p>この経費も今回の水道料金改定分に含まれているのか？</p> <p>含まれていない場合、更なる値上げも考えられるが、現在の試算よりどのくらい高くなるのか？</p> <p>高度浄水処理施設をつくらないのであれば、浄水場建設に50000㎡の広さは必要ないということも考えられる。</p> <p>つまり土地購入費が計画より安く抑えられる。広い用地を買っても高度浄水処理施設をつくらない可能性はあるのか？</p> <p>高度浄水処理施設をつくらないのであれば、浄水場建設に50000㎡の広さは必要ないということも考えられる。つまり土地購入費が計画より安く抑えられる。</p> <p>広い用地を買っても高度浄水処理施設をつくらない可能性はあるのか？</p>	<p>施設規模、用地に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p> <p>新浄水場と加納浄水場の施設能力については、事業着手までに再度、水需要予測し、適正規模に見直すこととなります。</p> <p>高度浄水処理については、将来の原水水質悪化や水質基準が厳格化された際に導入すると位置付けており、将来の高度浄水処理施設の建設に備え、用地を確保しているものです。</p>

水道施設整備 案に関する意見 (施設規模、 用地)	10	<p>新浄水場の施設能力 47,000m³/日からすると、出島浄水場の代替的役割も担っていると思います。その場合は加納浄水場の施設能力を低く見直すということですが、加納浄水場だけでも生き残れば和歌山市内に送付できるように施設能力は引き下げることなく維持した方が良いのではないかと思います。</p>	<p>施設規模、用地に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p> <p>企業局としましては、北部地域の安定供給を早期に実現するため、まずは、送水管の複線化について実施したいと考えます。</p> <p>その後、北部新浄水場を建設し、加納浄水場と2つの浄水場を運用することで、想定外の事態に対してリスクの低減を図り、万一の被害を最小限に抑える計画が必要であると考えます。</p> <p>今後は、新水道事業ビジョン検討会議において「継続して議論が必要」とのご意見をいただいているため、費用対効果や工業用水道等の活用など、検討を進めてまいります。</p> <p>新浄水場と加納浄水場の施設能力については、事業着手までに再度、水需要予測し、適正規模に見直すこととなります。</p> <p>高度浄水処理については、将来の原水水質悪化や水質基準が厳格化された際に導入すると位置付けており、将来の高度浄水処理施設の建設に備え、用地を確保しているものです。</p>
		<p>浄水場の建設に、50,000m² という土地はそもそも過剰ではないのか、もっとコンパクトな設計をし、土地活用をしてもらいたい。</p>	
		<p>高度浄水処理施設の建設に備え、用地を確保しておく必要があるとされていますが、新浄水場の施設能力 47000m³/日に対して、必要面積 約 50000m² は過剰ではないでしょうか？</p> <p>同規模の例であれば、40,000m³/日 規模で約 25,000m² 程度にて建設できると想定します。弊社実績より推定</p> <p>膜処理の運転省人力性も併せ、将来の企業局技術職員減にも対応できる。</p>	
水道施設整備 案に関する意見 (地中配管)	11	<p>地下に建築予定の水路は、地震のエネルギーにどの程度耐えることができるのかが疑問です。地震で破損となれば意味がありません。</p>	<p>地中配管に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の複線化計画の参考とさせていただきます</p>
		<p>送水管のシールド工法での地中配管は、大規模災害が発生した際の対応が困難にならないか懸念されます。地下構造物は地震に強いと言われますが万が一、地下埋設物で漏水対策が必要になった場合は維持費も含めて莫大な復旧費が掛かると思われま</p> <p>す。</p> <p>既存の道路橋等に水道管を添加させることで目視による点検も可能となり、事故発生時の対応も素早くできると思います。由って複線化の場所も重要だと考えます。</p>	
		<p>複線化する送水管が地中管となると点検等が容易ではないと思います。</p> <p>水道橋もしくは既存の橋梁への設置を行う事で維持管理が容易になり、同じような災害が起こりにくいのでは？</p>	
		<p>複線化をすれば南海トラフなどの巨大地震がきても断水せず使えるのかメリットを教えてください。</p>	
		<p>南海地震などの災害の危険性がある中、地下工事は危険性が高く、予算金額が高くなる可能性が高くなるためリスクが大きい。</p> <p>地下工事の工法は耐久性、メンテナンス性など非常に危険であるように思う。</p>	
		<p>シールド工法は各所で問題を引き起こしている。例えば中央新幹線では深刻である。規模の小さい工事かもしれないが、川底の伏流水等へ与える影響はないのか。安易に採用して良いのか。敢えて川下を横断する複線化が必要か、再検討をすべきではないか。</p>	

水道施設整備案に関する意見 (その他水道施設整備案)	12	シールド工法とあるが、共同溝の検討をされたのか。 PFI 手法を全ての部分で検討されたのか。	その他水道施設整備案に関する意見について 貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます
		六十谷の水管橋の復旧工事については、一部の修繕工事を行ったが、現配管の老朽化に伴う取替えや橋脚の耐震補強等も早急に必要ではないのでしょうか。	
		加納浄水場の耐震化をもっと早期に完成していただきたい。 六十谷水管橋の耐震化、長寿命化を実施してもらいたい。	
		現在、河西橋の工事を行っていますが、あの橋に水道管を導入するとか出来ないのですか？ 同じ個所に複線化しても震災等が起きた場合に橋桁が崩れてしまえば2本もしくは1本が生き残る可能性が低くなるだけだと思います。	
		中央構造線の地震を考えると、どこにつくるのかは重要であるし、場所や所有者により土地の価格も違ってくる。 どこの土地を購入するのか分からないのに、土地購入費はすでに水道料金改定価格の中に含まれているのか？ 用地の場所が決まっていないのにパブコメで意見を募集されても判断ができない。	
		運営上赤字になったので料金値上げは仕方ないが、複線化、新浄水場は拙速ではないか。 キッチンと水管橋のメンテをすれば問題ないし、また問題があれば今回のように六十谷橋を使うのもよいのでは。 現在の水管橋の寿命を想定して作って、それまでにお金を貯めれば急激な料金値上げは必要ないし、また新しい工法、設置場所もでてくるのではないか。 今回の事故があったから騒ぐのではなく、ゆっくり50、100年後を見越して考えてください。	
		人口減少から新設するメリットが見当たらない。	
		南北2施設案もいいが職員、及び管理が増えるのはどうかと思う。初期投資はかかっても長期的にランニングコストがかからない施設の建設を願いたい。	

水道施設整備 案に関する意 見 (その他水道 施設整備案)	12	水道料金を上げてまで建設するのは反対	その他水道施設整備案に関する意見について 貴重なご意見として承ります。 今後の施設整備の参考とさせていただきます
		紀ノ川の水も取水できなくなる可能性があるため、海水を淡水化する技術など新たな技術を導入し災害に備えてもらいたい。	
		浄水場の規模については、現在の案では広大な敷地を必要とし、その確保が難しいという話を聞きました。であれば、まずは建設可能な小規模の新浄水場を最優先に作り、次に複線化、その後、もう一つ浄水場を作る。費用は大きくなるでしょうが、リスク管理の観点からは、給水管よりも浄水場が複数ある方が、事故や災害があった時の回復の速さを考えても、より安全だと思います。人口と水需要の変動の観点からも、大規模は浄水場を一つ作るよりも、小規模なものが複数ある方がよいのではないのでしょうか？	
		2つの浄水場で運用することは冗長性、バックアップの点でも理想的だが、建設費、ランニングコストを考慮する必要性があり、期間も長期に渡ることから今一度方針・方向性を見直しても良いと思う。	
		一度にやった方が、コストが安いのは分かっているのに、少ない予算で無駄な工事をするはめになるため、併せてやった方が結果コストダウンになる。	
		お金をかけるのではなく、市民の負担を減らす為に北部浄水場の新施設よりも、現状維持しつつ、工事計画の見直しを願っています。	
		現在の水管橋はせっかくあるのだから、北部の浄水場と南部の浄水場をつなぎ、それぞれに問題が発生した場合に利用すべきだ。	

水道料金に関する意見 (施設整備案と説明会)	13	<p>物価高騰してるのに水道料を金上げられたらか ないません。水道料金をあげるのなら説明会を開く べきです。</p>	<p>施設整備案と説明会に関する意見について</p> <p>新水道事業ビジョンの策定にあたり、有識者や各種 市民団体の代表者で構成される「和歌山市新水道事業 ビジョン検討会議」を設置し、議論を重ねており、今 後も会議開催を予定しています。</p> <p>また、新水道事業ビジョンに関するパブリックコメ ントを予定しており、市民の皆様のご意見も伺いな がら、令和5年度中の策定を目指してまいります。</p> <p>水道料金については、別途「和歌山市新水道事業ビ ジョン水道料金検討会議」を設置し議論しているところ です。</p> <p>市民の皆様への説明については、今後、効果的な方 法を検討してまいります。</p>
		<p>財源確保のため水道料金の値上げについては、や むを得ないと思います。 但し、住民への十分な説明は必要だと思います。 (メリット、デメリット、負担が終了する年数含め て) また、水道料金の値上げに伴い、下水道料金につ いても説明が必要であると思います。</p>	
		<p>金額(いくらって、いくら上げる)の根拠があ りません、市民に知らせてください。 水道行政をどうしていくか、わかりやすく説明し てください。住民説明会を開いてください。(手話通 訳もつけて)納得がほしいです。</p>	
		<p>説明会を開いて、質問する時間を設けて下さい。</p>	
		<p>住民説明会を開いて、事業案の説明と水道料金に ついて分かりやすく説明して頂きたい。</p>	
		<p>湯浅町でも水道料金値上げについてのパブリッ クコメントを募集しているが、町内何カ所でも説明 会を開いている。それに比べ、和歌山市は説明が 不十分すぎると思います。</p>	
		<p>この問題についてほとんど報道されず知らない 住民が多い。もっと公示する必要があるし、住民説 明会も行う必要がある。</p>	
		<p>物価高が今後も続く可能性があり、安易に値上げ を提案する姿勢に疑問を覚える。値上げ幅の抑制は 十分検討されたのか。これで説明済み、了承を得た というためのパブコメにならないか強く危惧する。</p>	
<p>丁寧な説明あってこそ納得のいく解決策が見つ かると思います。もっと住民に資料など配って専門 の先生などの意見も聞きたいです。少し時間をかけ てください。</p>			

水道料金に関する意見 (施設整備案と説明会)	13	<p>パブコメ募集の存在自体が市民にほとんど周知されていない。専らロコミなので工夫を要する。特に、この事業は命の水の安全面および水道料金大幅値上げと、生活に直結するので、R4年度中に方針決定と趣旨にあるが、拙速にならないこと。以上より、各地で住民説明会を開き意見を広く募ること。</p>	
		<p>パブリックコメント募集のアナウンスも弱く、今回の事業案を知らない方も多いと思われます。説明会を開き、市民に現時点での事業案を周知したうえで、改めて市民の声を聴き、市が水道料金を助成するなど、市民の負担を減らす方法はないのか、今一度、考えていただきたい。</p>	
		<p>今回の一連の工事と、それに伴う水道料金値上げについて、不透明な部分が多い。 とくに、北部新浄水場建設の土地が決まっていないことと、令和11年度からの水道料金が示されていないことが問題だと考える。 再度パブリックコメントの実施や各地域で住民説明会（意見交換会）を開催することを希望する。</p> <p>円安傾向は定着し食料品はまだまだ値上がりが続く、給料は上がらず、年金は下がり、税金や各種保険料の負担は増えるばかり。 厳しい経済状況と先行き不安定な中で、水道料金の値上げに耐えられない市民も出てくるのではないかと？ 案1と案2から選べと言われれば、消極的に案1を選んでしまうが、もしかしたら案3や案4が市民の中から意見として出てくるかもしれない。 やはり拙速に決めるのではなく、再度、住民説明会から始めることを求める。</p>	<p>施設整備案と説明会に関する意見について</p> <p>新水道事業ビジョンの策定にあたり、有識者や各種市民団体の代表者で構成される「和歌山市新水道事業ビジョン検討会議」を設置し、議論を重ねており、今後も会議開催を予定しています。</p> <p>また、新水道事業ビジョンに関するパブリックコメントを予定しており、市民の皆様のご意見も伺いながら、令和5年度中の策定を目指してまいります。</p> <p>水道料金については、別途「和歌山市新水道事業ビジョン水道料金検討会議」を設置し議論しているところです。</p> <p>市民の皆様への説明については、今後、効果的な方法を検討してまいります。</p>
		<p>各地区毎に説明会を開いてほしい。年金生活者の負担と、子育て世代の事も考えてほしいので私達に詳しい説明をして計画の段階で説明してほしい。</p>	
		<p>値上げありきではなく公費（税金）をどの位回せるのかなど、まだまだ知りたいことがあります。 今回のパブリックコメントで、市民の意見は聞いたとして、拙速に決定するのではなく、和歌山市各地での丁寧な説明会の開催を望みます。</p>	

水道料金に関する意見 (財源)	14	<p>新浄水場、複線については賛成だが、それに伴う値上げは納得できない。国から補助金をもらうべき。</p>	<p>財源に関する意見について</p> <p>これまで関係機関等に対し、要望活動を続けており、この度、「リダンダンシーに関する新たな補助制度」が新設されました。これにより、現在検討を進めている、紀の川北部地域への送水管の複線化を実施するにあたり、国庫補助金等を活用することが可能となりました。</p> <p>今後も水道利用者の皆様のご負担を最小限に抑えるよう、補助金等の活用や、補助対象事業の拡充について、国等への要望活動に取り組んでまいります。</p>
		<p>水道事業は水道料金で賄うのはわかるが、他にないのか、安易な値上げは納得できない</p>	
		<p>まずは、財政の見直し・国の補助等できることをやってほしい。</p>	
		<p>水道料金の増額はしないよう、各種補助金、経費の削減に努めていただきたい</p>	
		<p>料金の値上がりはある程度仕方ないが、補助金など工夫し負担を少なくしてもらいたい。</p>	
		<p>競争入札、県、国等に対して出来る限り財政的協力要請をお願いし、水道行政全般に渡り事務効率などを高め、料金アップは最小限に留めてもらいたい。</p> <p>今後の人口減少を考えると、社会的インフラの維持管理の費用を極力抑える必要があり、コンパクトシティの街づくりの必要性を再認識してもらいたい。</p>	
		<p>水道料金の多少の値上げはやむを得ないと思うが、資金の確保について十分検討して頂きたい。</p>	
		<p>ぜひ国や県に支援を求め、水道料金の値上げ率を下げしてほしい。</p>	
		<p>資金面については封鎖する予定の出島浄水場跡の処や、国への補助拡大の働きかけなど工夫努力をすべきだと思います。</p>	
		<p>施設整備に伴う水道料金値上げ 16.5%+6%については、苦しいところだが、甘受せざるをえない。</p> <p>和歌山市の現在の水道料金は、安くて済んでいると思う。電気、ガス（プロパン）と比べても明らかである。（値上げ困難な場合にはなんらかの補助制度を担保すること）</p>	
		<p>独立採算制を改め、市役所本会計より支出できるような仕組みに変更されたい</p>	
		<p>物価上昇が続く中で水道料金も値上げすると各家庭の負担も大きいため、出来る限り和歌山市などの予算で対応してほしい</p>	
<p>私は税金をきちんと払っています。水道料金が独立採算制で使ったものが負担する受益者負担には、ずっと疑問をもっています。作ったら水道料金が上がりますよという考え方はどうでしょうか、高い税金を払っています。</p>			

水道料金に関する意見 (財源)	14	<p>国の指導があるのかもしれませんが、なぜこの重要なインフラを独立採算で行わなければならないのですか。こういうところにこそ税金をつぎ込んでいただきたいと思います。</p>	<p>財源に関する意見について</p> <p>企業局としましては、これまでも国の補助金や県の交付金をできる限り活用しております。</p> <p>これまで関係機関等に対し、要望活動を続けており、この度、「リダンダンシーに関する新たな補助制度」が新設されました。これにより、現在検討を進めている、紀の川北部地域への送水管の複線化を実施するにあたり、国庫補助金等を活用することが可能となりました。</p> <p>今後も水道利用者の皆様のご負担を最小限に抑えるよう、補助金等の活用や、補助対象事業の拡充について、国等への要望活動に取り組んでまいります。</p>
		<p>各所で漏水が見られ、市内中の配管経費が必要となっているが、このような公共的経費が独立採算でされるべきかどうかの検討はなされたのか。</p>	
		<p>水の安全、安定した供給を考慮すれば、企業局の正規職員、とくに技術職員をこれ以上減らさないようにしてもらいたい。できれば増員を求めます。</p> <p>人件費はコストではなく、私たち市民を守るための必要な支出だと考えている。</p> <p>ただ、人件費を削って水道料金を値上げせずにきた経緯を知ってもなお、北部新浄水場建設費用がそのまま水道料金に跳ね返ってくる事実を前にして、和歌山市が推す案2でいいのか、ものすごく悩む。社会保障が先細りしていく世の中を顧みても、企業局だけで財政が回らないならば、一般会計から財源を融通できるような条例をつくることで解決できないのか？</p>	
水道料金に関する意見 (その他水道料金)	15	<p>水道料金は案2が行われたからといって、上げるのは大反対だ。市は「ライフライン」という言葉の意味をよく認識し、不要な予算を削減しライフラインの維持を図るべきだ。</p>	<p>その他水道料金に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。</p> <p>適正な水道料金の検討の参考にさせていただきます。</p> <p>水道料金については、別途「水道料金検討会議」を設置し議論しているところです。市民の皆様への説明については、今後、効果的な方法を検討してまいります。</p>
		<p>平成10年の19.25%改定等による余剰金の活用、旧廃止浄水場の未利用地売却を含めた検討がされたのか不明</p>	
		<p>休止となった浄水場、資材倉庫など不要な土地は売却し、建設費に充填すればよい。</p>	
		<p>水道料金の高騰についてはリスク分散を優先すべき。</p>	
		<p>人口減少等と施設整備等で水道費を増額することは、仕方がないと思いますが、極力増額費を押さえていただきたい。</p>	
		<p>事業費用の水道料金に上乗せは、仕方がないと思いますが、大幅な引き上げとならないようお願いいたします。</p>	
		<p>仕方がないことではあると思いますが、水道代の増額というのは、現在の物価の上昇など社会の情勢を考えると、金銭面的にも市民にとって苦しい出費になるのではないかと考えます。</p>	
		<p>水道料金の増額に関しても少し気になりますが、水の安定供給のためには、ある程度致し方ない事であると思います。</p>	

水道料金に関する意見 (その他水道料金)	15	施設整備に伴う水道料金値上げ 16.5%+6%については、苦しいところだが、甘受せざるをえない。 和歌山市の現在の水道料金は、安く済んでいると思う。電気、ガス（プロパン）と比べても明らかである。（値上げ困難な場合にはなんらかの補助制度を担保すること）	その他水道料金に関する意見について 貴重なご意見として承ります。 適正な水道料金の検討の参考にさせていただきます。 水道料金については、別途「水道料金検討会議」を設置し議論しているところです。市民の皆様への説明については、今後、効果的な方法を検討してまいります。
		適切なお金の使い方なら、料金値上げもやむを得ない。	
		全国の水道料金から考えて値上げは許容範囲。 和歌山市水道ビジョン（H21年度）を見ると、和歌山市の水道料金は中核市33市のなかで、10番目に安い水準となっています。検討案2の送水管複線化と北部新浄水場建設を合わせても6%分の値上げということで、平均改定率の16.5%を足して22.5%の値上げとしても全国平均と変わらない範囲で収まるのではないのでしょうか。低予算→老朽化放置→大事故という悪例を繰り返してはいけません。 値上げを実行した場合、中核市比較でどのようなランキングになるのか、最新のデータをもとにシミュレーションして欲しいです。値上げが妥当なのかどうか、こうした他市比較もしてくれないと感覚的に把握しにくいと思います。	
		どうしても値上げが必要であれば中途半端にせずに必要十分な予算をかけて対処すべきだと思います。 和歌山市の水道料金は、全国的にみて平均よりもずいぶん安いようなので、これまでも無理して頑張ってきたことが水道橋の落下事故につながったのではないかと推測します。市民も我慢すべきところは我慢して、水道だけは健全に維持すべきです。	
		水道料金が高くなることは痛手ですが、インフラだけは強いものになくしては生活自体できない。	
		22.5%の値上げは負担が大きい。故障、劣化などその時の為に予算を積み立てていくのは行政の責務ではないか。せめて5%から10%までにおさめてもらいたい	
		リダンダンシーについての値上げは反対だが、人口減少などの値上げについては容認する。	
		昨今の物価上昇の波は市民の暮らしだけでなく整備品にも出てくると思うので、先を見据えたバランスを。	
		値上げは低所得のため負担できない。値上げの伴わない建設費用の調達を	

水道料金に関する意見 (その他水道料金)	15	北部新浄水場建設に伴う南部の市民の水道料金上昇はおかしい	その他水道料金に関する意見について 貴重なご意見として承ります。 適正な水道料金の検討の参考にさせていただきます。 水道料金については、別途「水道料金検討会議」を設置し議論しているところです。市民の皆様への説明については、今後、効果的な方法を検討してまいります。
		水管橋落下による断水被害が出たことによる対策ならば、被害を被った方に対して以前より多くの料金を支払わせるのはどうかと思うので、水道料金を引き上げずに安定給水を確保できるよう考えてほしい。	
		水道料金値上げについては、人口減少や高齢化が進む中、大変厳しいと思いますが、水道事業に費用が掛かるので、仕方ない反面、もっと税金を最適有効活用してもらいたい	
		人口減少の中、浄水場建設にあたり、水道料金を上げるのは断固反対	
		水道料金改定率 22.5%というのは困ります。この急激な物価高、むしろ値下げして市民の暮らしを守っていただきたい。	
		水道料金がこれ以上高くなるのは困ります。水は生活に欠かせない物です。私たち住民が安心して暮らせるよう、市政で守ってください。	
		新浄水場も複線化も、命を守る上ではとても大切だが、水道料金の値上がりは、市民の暮らし、商売、いろんなところに影響を与え、命をおびやかされる方も出るかもしれません。それでは本末転倒です。	
		案2だと市民はどれくらいお金をだすことになるのか知りたい	
		標準的な4人家族の水道料金などを示すと良いように思う。	
		パブリックコメント資料の値上げについての説明も分かりにくいです。具体的に平均家庭で2カ月〇円なのが〇円に上がるとか示してほしい。	
料金改定の中身がわかりにくいです。基本料金、1段階、2段階などの区分ごとに見直しを示してほしいです。			

<p>水道料金に関する意見 (その他水道料金)</p>	<p>15</p> <p>配水管複線化で令和 11 年度～20 年度は更に水道料金が上がると思われるが、令和 11 年度からの料金改定率が示されていない。 井戸水を利用していない家庭では、水道は必ず使うライフラインである。令和 10 年度まででなく、長期的な見通しを具体的に示してもらわないと、値上がり感が実感できない。とにかく、ここの説明が分かりにくい。 また、「平均改定率」と「料金改定率」を使い分ける意味は？</p> <p>案 1 に比べ案 2 は、令和 11 年度からの料金改定率がかなり増大すると思うが示されておらず、具体的に水道料金がどのくらい高くなるのか把握できないので、自分事として判断できない市民が多いのではないかと？ また、工事が順調に進まず和歌山城ホールが当初予算より高くなったように突発的な事態が発生したら、それは将来、水道料金値上げとして返ってくるのでは、という心配も残る。 それに施設のランニングコストも見逃ごせない課題である。</p>	<p>その他水道料金に関する意見について</p> <p>貴重なご意見として承ります。 適正な水道料金の検討の参考にさせていただきます。</p> <p>水道料金については、別途「水道料金検討会議」を設置し議論しているところです。市民の皆様への説明については、今後、効果的な方法を検討してまいります。</p>
<p>下水道料金に関する意見</p>	<p>16</p> <p>水道料金 22%の値上げは納得できない。 受け入れ可能なのは 10%でかつ水道料金のみで下水道料金は据置にして下さい。</p>	<p>下水道料金に関する意見について</p> <p>下水道料金については、水道使用量によって計算しているため、下水道料金への影響はありません。</p>
<p>点検に関する意見</p>	<p>17</p> <p>水管橋崩落の原因は維持管理の不備ではないか</p> <p>まず点検方法などの品質を高めた検査を行い、様子見してから検討してほしい。</p> <p>点検が問題であり、二重チェックなどに予算をまわすべき</p> <p>施設及び設備・構造物等は定期的に費用を掛けてでも、点検整備しなければならない。</p> <p>水道関係の市職員の日常点検等の怠慢も改めてもらいたい。</p> <p>水道の様な社会的インフラは将来に渡り必要不可欠なものであり行政として責任をもって維持管理に努めて頂き、今回のような事故を起こさないようお願いしたい。</p> <p>法定耐用年数（40年）をはるかに経過した水管管や水道橋は特に重大であり、毎日の念入りな点検や安全性のチェック、安全管理が必要だと常識的には思います。</p> <p>今回の水管橋崩落事件の最大の問題は、人口の4割以上が住んでいる紀の川北岸の地域に、古い水管橋1本で送水を続け、しかも、水管橋の点検をろくにやっていたいなかったことだ。市のライフラインの維持・改善に関する姿勢が問題だ。</p>	<p>六十谷水管橋の破損に関する報告書、水管橋維持管理マニュアルに関する意見について</p> <p>六十谷水管橋破損の事故を受けて、有識者や専門技術者等による『六十谷水管橋破損に係る調査委員会』を設置しました。事故原因の究明はもとより、復旧方法や今後の維持管理方法についてもご提言いただき、これまでの維持管理方法の問題点や落橋原因を踏まえた改善点に留意し、水管橋維持管理マニュアルを作成しました。 水管橋や設備の点検については、点検マニュアルを活用することはもちろん、新たな知見や技術も取り入れながらブラッシュアップしていくこと、着実に実行するための組織的な体制を確保してまいります。</p> <p>六十谷水管橋の破損に係る調査委員会及び報告書、水管橋維持管理マニュアルについては、和歌山市のホームページにて公表しています。</p>

点検に関する 意見	17	<p>案2の整備を進めるべきだと考えますが、それと同時に、同じ事故を再発させないためにも、今一度、設備の定期点検のあり方、及び、点検の質、方法の改善を望みます。</p>	<p>六十谷水管橋の破損に関する報告書、水管橋維持管理マニュアルについて</p> <p>六十谷水管橋破損の事故を受けて、有識者や専門技術者等による『六十谷水管橋破損に係る調査委員会』を設置しました。事故原因の究明はもとより、復旧方法や今後の維持管理方法についてもご提言いただき、これまでの維持管理方法の問題点や落橋原因を踏まえた改善点に留意し、水管橋維持管理マニュアルを作成しました。</p> <p>水管橋や設備の点検については、点検マニュアルを活用することはもちろん、新たな知見や技術も取り入れながらブラッシュアップしていくこと、着実に実行するための組織的な体制を確保してまいります。</p> <p>六十谷水管橋の破損に関する報告書、水管橋維持管理マニュアルについては、和歌山市のホームページにて、六十谷水管橋破損に係る調査委員会報告書及び水管橋維持管理マニュアルの公表を行っております。</p>
		<p>現水管橋の鳥糞害対策も含め、鳥の駆除をお願いします。</p>	
		<p>今回の事故についての原因調査結果を公表していただきたいと思います。調査結果によってどのように体制を見直したかも公表して頂きたいと思います</p>	
		<p>今回の大事故の被害状況や崩落事故から完全復旧までのすべてに関する総合的な被害総額金額と、大まかな内訳の説明など和歌山市民に説明がありません。崩落大事故の責任問題と責任者問題が未だに明確にされていないままの今回の値上げは、不透明な隠蔽工作対応と損害費の回収が今回の異常な値上げとなっているように思えます。本当に市民としてしっかりと説明が欲しいものです。</p>	
その他の意見	18	<p>この値上げをきっかけに『民営化』なんて言い出した日には即和歌山市を出て行きます。 生活インフラを営利団体に握らせるなど言語道断です。</p>	<p>その他の意見</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の水道事業の参考とさせていただきます。</p>
		<p>建設費は高騰するとおもうが決して民営化はしないこと</p>	
		<p>水道事業は効率化を求めないこと。 水管橋の事故は職員数不足で管理がずさんだったのでは。今現在も鳥が多数集まるので、至急対策をする。リスク分散を考え、浄水場は複数とする。災害対策を念頭に置く。民営化されたら、利益優先となり、命の水の安全が脅かされる。</p>	
		<p>民営化にすれば、今回のように迅速に対応できないと思いました。その会社が倒産すれば和歌山市民全体が市全てが路頭に迷います。</p>	
		<p>安全安心の水環境は、巷で言われる「水道民営化」では得られない。今後も、公行政として水道・水問題にきちんと取り組んでいただきたい。</p>	
		<p>懸念として、県が勧めようとしている水道の広域化検討があります。健康や日常生活の質に直結する上水道は十民に最も近い単位である市が直営管理するのが望ましいです。広域化しないことを選んだ奈良市に倣うことを希望します。</p>	
		<p>全国的に広域化の動きもあるので、北部地区への隣接事業者からの供給、北部地区のみならず市外への供給も検討すべきだと思います。</p>	
		<p>広域化はリスク管理とは全く逆のものであると思います。</p>	

その他の意見	18	<p>いま和歌山市が検討中の「和歌山市新水道事業ビジョン」でも「広域化」を念頭に置くことなく、奈良市を見習って今までと同じく、和歌山市の水道事業は和歌山市で守っていく内容であることを願う。</p> <p>また、水道法の一部を改正する法律で、地方公共団体がPFI コンセッション方式（所有権は地方公共団体で、運営権は民間企業）を設定できる仕組みを導入すると書かれているが、これも広域化の推進と同じく、「できるようになった」だけで、強制されるものではない。絶対に賛成できない。</p> <p>公共施設のPFI コンセッション方式は企業や株主の利益のためであって、住民のためのものではないのだから。</p>	<p>その他の意見</p> <p>貴重なご意見として承ります。 今後の水道事業の参考とさせていただきます。</p>
		<p>水道の再整備がされるので、市民の生活環境の場や、市民が水と文化に触れる場を整備し、市民生活に還元できないか。</p>	
		<p>どうせつくるなら、最先端の他に必要なインフラを兼ねたり、県内のベンチャー企業の技術を使ったり、市民が遊べるイマドキな施設を併設したりして欲しい。もっと川沿いにコンサート会場みたいなのがあればなあ。そして、そういうのが建設されていく過程を子供たちに見学させてもらえれば。</p>	
		<p>浄水場もしくは配水池の上に、現在、中核市でもある和歌山市に存在しない球技専用スタジアムの建設をお願いできればと思います。スタジアムともなれば、クラウドファンディングなどを利用した公金・交付金以外の費用捻出も広く（市民以外）に求められる可能性があると考えます。</p> <p>スタジアムの屋根にソーラーパネルを設置すれば、手を上げる事業者も考えられます。</p> <p>和歌山市弘西など阪和高速付近での建設ともなれば、平日の使用しないスタジアム駐車場なども将来的に考えられる紀淡連絡道路と阪和高速道路を結ぶ、道の駅や高速バスターミナルとしても使用できる可能性も考えられます。</p>	
		<p>備蓄や非常時などは国と連携してほしい</p>	
		<p>明石市のような子育て、シングル世帯の支援から人口誘致を行ってから、インフラ事業に視野を充てていくべきだと思う。</p>	
		<p>応急給水をやっていたことと、保証の申請方法がわかりませんでした。</p>	
		<p>命の水は行政の力で無料にして下さい。 無料にして全国に和歌山市の値打ちを広めて下さい。</p>	
		<p>市民の生活に直接影響のある水道料金に係ることですから、パブコメを広く聴けるように、市民への啓蒙活動をTV、ラジオ、新聞などで宣伝し、多くの方々の実際上の意見を聴けるようにパブコメの聴取期間の延長を申し出ます。</p>	
		<p>水質の悪さを感じる事が多々あります。特に塩素がきつく、舌がピリピリする事が多いです。今回の施設整備でそういった点も改善して欲しい。</p>	